

近未来技術等社会実装事業選定基準（評価項目と評価・採点方法）

評価項目 (提案書該当箇所)	評価・採点方法 (合計110点)			評価・採点の視点
	S	A	B	
2 背景・課題				
(1) 地方公共団体が目指す将来像	5	3	1	地方創生の観点から目指す将来像、事業背景が具体的に記載されているか。
(2) 解決すべき課題	10	6	2	(1) で記載した目指す将来像を踏まえ、将来像の実現にあたり地域が抱えている課題について定量的に分析されているとともに、課題が具体的に記載されているか。
3 近未来技術等実装に関するこれまでの事業内容				
(1) これまでの事業概要	10	6	2	これまでの事業の効果が明確な根拠に基づき示されているか。また、組織体制や計画への位置付け等が整備されているか。
(3) 事業の推進体制				
4 近未来技術等実装に関する今後の事業内容（提案地方公共団体実施予定事業に限る）				
(1) ① 2020年度までの事業内容・実施計画	10	6	2	2020年度までの事業内容が、「2(2) 解決すべき課題」におけるそれぞれの課題に対応する形で記載されているか。また、提案地方公共団体が実施する事業が具体的に記載されているか。
(1) ② 2024年度までの事業内容・実施計画	10	6	2	2024年度までの事業内容が、「2(2) 解決すべき課題」におけるそれぞれの課題に対応する形で記載されているか。また、提案地方公共団体が実施する事業が具体的に記載されているか。
(3) KPI	10	6	2	評価指標としてふさわしいKPIが設定されているか。また、多様な観点から複数のKPIが設定されているか。
5 事業により期待されている効果				
	15	10	5	地方創生に資する効果となっており、抽象的な表現になっていないか。なお、活力ある地域社会を維持するための中心・拠点として、近隣市町村を含めた地域全体の経済、生活を支え、人口流出を抑制する効果が期待されている場合、その理由が具体的に記載されているか。
6 事業の推進体制及び地方公共団体以外の実施予定事業内容				
	10	6	2	目指す将来像に向かって事業を推進することのできる体制が整備されている（又は今後整備される）か。地方公共団体における各種計画へ事業が記載されている（又は今後整備される）か。また、地方公共団体以外の実施予定事業が具体的に記載されているか。
7 地方創生への寄与				
(1) 革新性	5	3	1	これまでに例のない（又は少ない）事業といえるか。また、Society5.0に寄与する事業であるか。
(2) 先導性				
ア 自立性	5	3	1	事業を進めていくことにより、所得の向上へ寄与する事業であるか。
イ 官民協働	5	3	1	地方公共団体だけの事業ではなく、民間事業者と協働して行う事業であるか。
ウ 地域間連携	5	3	1	単独の地方公共団体だけの事業ではなく、関係する地方公共団体と連携し、広域的なメリットを発揮する事業であるか。
エ 政策間連携	5	3	1	一の政策目的を持つ単純な事業ではなく、複数の政策を相互に関連づけて、全体として、地方創生に対して効果を発揮する事業であるか。
(3) 横展開可能性	5	3	1	将来的に他の地方公共団体への波及が見込まれ、発展可能性の高い事業であるか。また、横展開可能性を広げるための対応策が講じられているか。